

## 会議録（案）

|   |  |
|---|--|
| 会議の名称   | 男女平等推進センター企画運営委員会 令和3年度第3回（R2.6.7～R4.6.6）  |
| 開催日時  | 令和3年8月25日（水曜日） 午後7時から午後8時30分まで   |
| 開催場所  | 協働コミュニティ課市民活動推進係より配信   |
| 出席者   | 委員：青木委員、浅見委員、稲葉委員、秦委員、星委員、吉田委員<br>事務局：福田係長、藤野主査  |
| 議題  | 1 情報誌27号初校校正について<br>2 企画事業について<br>3 令和3年度第2回企画運営委員会会議録（案）の承認<br>4 その他（次回開催日程ほか）                                      |
| 会議資料  | 1 令和3年度男女平等推進センター企画講座 提案（8月20日更新）<br>2 令和3年度 男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画書（8月20日更新）<br>3 令和3年度第2回会議録（案）                   |
| 記録方法  | <input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 |
| 会議内容  |  |
| <p>○会議内容</p> <p>《開会》これより令和3年度第3回企画運営委員会を開催する。<br/>事務局：委員長が参加するまで、副委員長に司会を委任したい。<br/>副委員長：了承する。<br/>遅れて参加の委員がいるので、先に議題3から審議する。<br/>委員：了承。</p> <p>1 令和3年度第1回企画運営委員会会議録（案）の承認<br/>委員長：修正箇所はあるか。<br/>3箇所の指摘あり。<br/>指摘の箇所を修正し、令和3年度第2回企画運営委員会会議録を承認する。</p> <p>事務局：議題1に入る前に、初めての参加の委員を紹介する。<br/>委員：寺沢委員の自己紹介。<br/>事務局：これから、よろしくお願いします。<br/>本日の委員会の人数の確認と会の成立について、8人中6人出席となり、委員会は成立とする。</p> <p>2 情報誌パリティ27号について<br/>事務局：表紙から、確認していく。<br/>委員：イラスト案について、現在と未来の比較を表現したい。育休を取得することで、得られる変化を伝えたい。<br/>事務局：25号では、良い未来を表紙にして、中面で現実を表現した。今回も同様のイメージでよいか。<br/>委員：ネガティブな感じではないが、問題提起のようなイメージが表現したらどう</p> |  |

か。情報誌を読むのはママが多いので、今の大変さを伝えるのはどうか。

委員：パパの意識改革につながるような絵がいいと思う。  
今のお父さんだけでなく、これからの人達にも読んでほしいので、未来志向のイメージがいいと思う。

委員：大きな壁画に、パパとママと一緒に未来の絵を描くイラストはどうか。  
未来予想図のような。

委員：パパにベビーカーを押している絵をいれてほしい。

委員：初めての子だけでなく、2人め、3人めもとれることを伝えたい。パパママ子どもを2人がいいと思う。

事務局：それぞれが思い描いている未来予想図を一つの絵に描いているイメージでよいか。

委員：了承する。

副委員長：色については、再度各自確認して、初校の返却予定日までに事務局に再度回答してほしい。

委員：了承する。

事務局：2ページについてご意見を

委員：副題を変更してはどうか。

委員：ママ目線がいのではないかと感じる。

委員：「チーム家族でもっと育休を」はどうか

委員：了承する。  
男性育児休業法改正に「男性」を追記する。

委員：表のタイトルなどをそろえる。  
「男性が育児休業を取らなかった理由」の表を掲載したほうがい伝わるやすい。とりにくい環境が伝わるようにしたほうがよいと思う。

委員：制度はあるがとれない会社の事情がある絵を入れたらどうか。  
グラフで詳細な理由を掲載するのか、3大取れない理由をパットわかるように掲載したらどうか

委員：図②をイラストで表現したらいいと思う

委員：図③の表を見ても分からない。もう少し分かりやすい表にならないか。

事務局：図③の表を、令和3年男女共同参画白書「育児休業制度を利用しなかった理由」の表の男性の取得しなかった理由だけが使用できるかを調べる。  
男性だけの抜粋なら可能かもしれない。

委員：報告書の作成元に確認してほしい。

事務局：図③の表の使用が可能か否かによって、4ページの図③のの上の記載も修正する。

委員：「ワンオペ育児」「産後うつ」の問題にもふれてほしい。

事務局：委員の意見を集約して、メリットを4か所に増やした。「妻の産後の心と身体のケアができる」の項目を増やす。

副委員長：チーム家族を主軸に、4つのメリットがあるとまとめるといいのではないかと。

委員：了承する。

事務局：News内容の修正案へのご意見を。

委員：了承する。

事務局：パリティライブラリーとパリティだよりの修正案へご意見を。

委員：了承する。

### 3 企画事業について

副委員長：資料に沿って、PC生理講座の申し込み状況はどうか

事務局：申し込み状況は、本日19人の申し込みとなっている。

講師の講座時間は1時間半で打合せをしている。7時から8時半を考えている。

副委員長：ベビーマッサージ講座について説明を。

委員：講師の了解は取れ、詳細を交渉中である。ベビーマッサージと助産師と一緒に講師をしてくれることになった。この先の感染状況によっては、オンライン講座での開催も可能か聞いている。

事務局：日程確定。10月27日で確定。

副委員長：ノーバディズ・パーフェクト講座については、9月15日号で受付を開始する。

事務局：女性に対する暴力をなくす運動期間は坪内さんご快諾いただいた。

講演会の内容は、委員の要望はで決めていきたい。後日、提案を募る。

委員：了承する。

事務局：今出ている講座の案以外のご提案を、出してください。

委員：オンライン講座で考えた方がいいのか？

事務局：年度内は、オンライン講座でご提案いただきたい。

委員：了承する。

#### 4 その他(次回開催日程等)

事務局：第4回委員会は、10月20日水曜日19時からオンラインで開催予定である。

委員：了承する。

委員長：では、本日は終了とする。ありがとうございました。

《閉会》